

平成三年七月二十日

去る六月九日(日)、母校会議室に委任状出席を含めて九十八名の第一期卒業生が集合、聖パウロ学園同窓会の設立総会が開かれた。その席上、別紙の通りの規約が満場一致で承認され、ここに聖パウロ学園同窓会が正式に発足することとなった。そして、会は、初代会長に旧三組の西塚大介君を選出した。なお、他の役員は左に示す通りである。(任期は三年。敬称略)

会長 三組 西塚 大介

副会長 二組 宮澤久仁子

書記 四組 竹内喜美彦

會計 三組 金光真理子

會計 一組 谷口 清美

會計監査 二組 伊川慎一郎

常任委員 四組 川村 直子

一組 兼高 伸行

二組 嘉村 弘子

なお、今回、会議の後、懇親会は特に行われなかったが、日曜日にも拘らず登校していただいた松岡先生を始め、旧担任の先生と場所を変えて懇親を深めた人も多かったようであった。

同窓会会長に就任するにあたって

会長 西塚 大介



このたび、私は、聖パウロ学園同窓会の初代会長として選出されました。社会人一年生でまだ何も分かっていない私がこの様な大役を引き受けることになり、その重責に身が引き締まるような思いがしております。至らないうところも多いと思いますが、聖パウロ学園同窓会の将来の発展のために、他の役員の方々と協力し、一丸となって頑張りたいと思いますので、どうかよろしくお願致します。

同窓会発足にあたって

名誉会長 寺西 弘教



一期生の皆さんが、卒業と殆ど同時に同窓会を発足させたという事は、大変な仕事だと思えます。

皆さんは、新設の光泉高校の一期生として、経験のない若い教職員とともに、それこそ毎日毎日を歩きながら、考えながら、初めての「こま」を作っていました。

誰も登ったことがない山に、皆さんと私達教職員が一緒に道をつけて登ってきたという感じがします。

同窓会についても、又、一期生の皆さんが草を刈り、岩を取り除け、歩きながら、考えながら、その「こま」こまを立派に描いてゆくであろうと期待しています。

同時に、皆さん一人一人が、自分の人生を「こま」こま切り開いて歩いて歩んでいかれるよう心からお祈り致します。

